

**2017年度大学共同利用機関法人情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所「共同研究(A)」申込書**

年 月 日

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所長 殿

所属機関長職名	
氏 名	
(公印は省略可)	

下記により国立遺伝学研究所「共同研究(A)」に申し込みます。

記

1. 共同研究代表(申込)者

申込者	所属機関・部局	(和)
		(英)
	職名・氏名(フリガナ)	(和)
		(英)
住所	〒	
電話・メールアドレス		

2. 研究課題名等

研究課題名(英名課題名も記入して下さい)	(和)
	(英)
新規・継続の別	新規 ・ 継続 (年度から) いずれかに○を付して下さい。
研究期間	2017年4月1日 ~ 2018年3月31日
「国立遺伝学研究所内共同研究者」の代表: 氏名	

3. 所要経費

申請額(所要見込額)	172千円(千円単位: 200千円を上限とする。)					
内訳	内 容	*単価(概算)	人数	回数	*小計(概算)	備 考
旅費 (弁当・宿泊含む)	(記入例) 東京 — 三島 日帰り	11,540	2	6	139千円	(11,540×2×6)
	東京 — 三島 1泊2日	16,540	1	2	33千円	(16,540×1×2)
	合 計				172千円	

*単価は往復交通費・宿泊費(2,500円/1泊)・弁当(教員・研究員2,500円、学生1,500円/1日)の合計額を記入してください。宿泊は原則として所内宿泊施設をご利用いただきます。

*小計は単価に来所人数と回数を乗じた金額を記入してください。

*飛行機利用の際の交通費は、成田空港~JR三島駅は6,990円(片道)、羽田空港~JR三島駅は4,930円(片道)です。

4. 共同研究（予定）者（申込者・本研究所の教員を含む共同研究者全体を記入して下さい。）

氏名(フリガナ)	研究機関・所属・職
三島 伝太 (シマデンカ)	〇〇大学・〇〇学部・教授
桜 咲子 (サクラサキ)	〇〇研究所・〇〇研究室・助教

5. 共同研究の内容（できるだけ具体的かつ簡潔に記入して下さい。）

①共同研究の目的及び期待される研究成果
 (記入例)
 ・・・・をはじめとする・・・の革新により・・・は増大している。
 本共同研究の目的は・・・ということである。
 本研究の結果、・・・のような研究成果が期待される。
 ・・・・

②共同研究の必要性及び計画・方法
 (記入例)
 本共同研究は・・・を基盤とし・・・を効率的に利用し、・・・するための方法開発を行う。具体的には
 (1)・・・の解析
 (2)・・・を用いて・・・の調査
 (3)・・・システムの開発
 本研究は・・・の理由から貴研究所と共同研究する必要性がある。本研究を円滑に行うためには貴研究所の・・・の利用や打合せを行う必要がある。

③その他付記する事項（共同研究に当たっての希望など。）
 (記入例)
 実際に研究を遂行している大学院生も研究打ち合わせに同伴させたい。
 ・・・・

遺伝子組換え実験の有無	有 ・ 無	(有の場合) 遺伝研実験責任者氏名	
動物実験の有無	有 ・ 無	(有の場合) 遺伝研実験責任者氏名	
		(有の場合) 所外研究者による実験の有無	有 ・ 無
アイソトープ使用の有無	有 ・ 無		

※実験責任者は、国立遺伝学研究所内の職員に限ります。

※所外研究者が直接動物実験に携わる場合は、所内の資格審査登録及び教育訓練の受講が必要となります。

6. 他の主な研究資金の受入予定状況 有 ・ 無

(他制度による助成を受けている場合には、必要事項を記載してください。)

資金制度・研究費名	研究課題名 (研究期間)	申請額 (千円)	採択額 (千円)
(記入例)			
〇〇〇助成事業	〇〇〇〇 (H26~H29)	3,000	3,000
〇〇〇推進費	〇〇〇〇 (H28~H30)	5,000	4,500

**2017年度大学共同利用機関法人情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所「共同研究（B）」申込書**

年 月 日

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所長 殿

所属機関長職名
氏 名
(公印は省略可)

下記により国立遺伝学研究所「共同研究（B）」に申し込みます。

記

1. 共同研究代表（申込）者

申込者	所属機関・部局	(和)
		(英)
	職名・氏名(フリガナ)	(和)
		(英)
	住所	〒
	電話・メールアドレス	

2. 研究課題名等

研究課題名 (英名課題名も記入して下さい)	(和)
	(英)
新規・継続の別	新規 ・ 継続 (年度から) いずれかに○を付して下さい。 ※継続の場合:前年度は <input type="checkbox"/> 共同研究(A) ・ <input type="checkbox"/> 共同研究(B) として採択 (該当する方に✓を付して下さい)
研究期間	2017年4月1日 ~ 2018年3月31日
「国立遺伝学研究所内共同研究者」の代表: 氏名	
共同研究(B)として採択されない場合に、共同研究(A)として再審査を希望される方は「○」を付して下さい。	

3. 所要経費総額

申請総額 (所要見込総額)	922 千円	千円単位: 旅費と研究費の合計で1,000千円を上限とする。
------------------	--------	--------------------------------

※「6. 所要経費詳細」の合計と同一としてください。

4. 共同研究の内容（できるだけ具体的かつ簡潔に記入して下さい。）

* 記入欄が不足する場合は適宜広げてご記入ください。

①共同研究の目的及び期待される研究成果
 （継続課題の場合は前年度の成果及び継続申請が必要な理由を明記してください。）
 （記入例）

 本研究の目的は.....を明らかにすることである。その目的を達成するため本研究では.....を行う。
 これにより.....を明らかにしていく、このことにより.....という研究成果が期待される。

②共同研究の必要性及び計画・方法
 （記入例）

 貴研究所〇〇教員と共同研究を実施する必要性として下記がある。
 1.の実績を生かして.....が期待できる
 2. 本研究を円滑に行っていくために貴研究所の.....の利用や研究打合せを行う必要がある。

研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法については主に以下の流れに沿って計画を立てた。
 1.から.....を採取する。
 2.を抽出し.....を網羅的に明らかにする。
 3.を行い.....を決定する。
 4. 得られた.....を.....して.....を調べる。
 5.データベースを構築する。
 このように.....を研究することからも貴研究所〇〇研究室との共同研究を申請するものである。

③その他付記する事項（共同研究に当たっての希望など。）
 （記入例）
 実際に研究を遂行している大学院生も打ち合わせに同伴させたい。

遺伝子組換え実験の有無	有・無	(有の場合) 遺伝研実験責任者氏名	
動物実験の有無	有・無	(有の場合) 遺伝研実験責任者氏名	
		(有の場合) 所外研究者による実験の有無	有・無
アイソトープ使用の有無	有・無		

※実験責任者は、国立遺伝学研究所内の職員に限ります。

※所外研究者が直接動物実験に携わる場合は、所内の資格審査登録及び教育訓練の受講が必要となります。

5. 共同研究（予定）者（申込者・本研究所の教員を含む共同研究者全体を記入して下さい。）

*記入欄が不足する場合は適宜広げてご記入ください。

氏名(フリガナ)	研究機関・所属・職
三島 伝太 (シメヅツカ)	〇〇大学・〇〇学部・教授
桜 咲子 (サクラサキ)	〇〇研究所・〇〇研究室・助教

6. 所要経費詳細（共同研究者全体の延べ来所日数の合計が7日以上となる必要があります。）

内 訳	内 容	*単価(概算)	人数	回数	*小計(概算)	備 考
旅 費 (日当・宿 泊含む)	(記入例) 東京 — 三島 日帰り	11,540	2	6	139千円	(11,540×2×6)
	東京 — 三島 1泊2日	16,540	1	2	33千円	(16,540×1×2)
	小 計				172千円	
研究費	(主な使用予定(購入予定の物品等の概要)を記入して下さい。) (記入例) 実験動物				200千円	
	実験器具				250千円	
	薬品				300千円	
	小 計				750千円	
※合 計(上限1,000千円)					922千円	

*単価は往復交通費・宿泊費(2,500円/1泊)・日当(教員・研究員2,500円、学生1,500円/1日)の合計額を記入してください。原則として宿泊は所内ゲストハウスをご利用いただきます。

*小計は単価に来所人数と回数を乗じた金額を記入してください。

*飛行機利用の際の交通費は、成田空港～JR三島駅6,990円(片道)、羽田空港～JR三島駅は4,930円(片道)です。

共同研究(B)として採択されない場合に、共同研究(A)として再審査を希望する方は、申請額上限を200千円とする所要経費を記入してください。(希望しない場合は記入の必要はありません。)

申請額(所要見込額)		千円(千円単位:200千円を上限とする。)				
内 訳	内 容	*単価(概算)	人数	回数	*小計(概算)	備 考
旅 費 (日当・宿 泊含む)						
合 計					千円	

7. 他の主な研究資金の受入予定状況 有 ・ 無

(他制度による助成を受けている場合には、必要事項を記載してください。)

資金制度・研究費名	研究課題名 (研究期間)	申請額 (千円)	採択額 (千円)
(記入例)			
〇〇〇助成事業	〇〇〇〇 (H26~H29)	3,000	3,000
〇〇〇推進費	〇〇〇〇 (H28~H30)	5,000	4,500

8. 研究代表者の研究業績 (本研究課題に関連するものを中心に記入して下さい。)

発表年月	発表論文名 (発表先等)
(記入例)	
****年 *月	1. 論文名 〇〇〇〇、××××、△△△△ (他*名、*番目) Science *号.51-58(2010)
****年 *月	2. ...
****年 *月	3. ...

9. 研究代表者の研究略歴

(記入例)
****年 *月 〇〇大学大学院生命科学研究科博士課程修了・〇〇博士
****年 *月~****年 *月 日本学術振興会特別研究員 (〇〇大学大学院〇〇研究室) (研究課題名等)
****年 *月 〇〇大学〇〇学部 助手 (研究分野、内容等)
****年 *月 〇〇大学〇〇学部 助教授 (研究分野、内容等)
****年 *月 同学 准教授、現在に至る

**2017年度大学共同利用機関法人情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所「国際共同研究」申込書**

年 月 日

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所長 殿

所属機関長職名
氏 名
(署名は省略可)

下記により国立遺伝学研究所「国際共同研究」に申し込みます。

記

1. 共同研究代表（申込）者

申込者	所属機関・部局	(和)
		(英)
	職名・氏名(フリガナ)	(和)
		(英)
住所	〒	
電話・メールアドレス		

2. 研究課題名等

研究課題名（英名課題名も記入して下さい）	(和)
	(英)
新規・継続の別	新規 ・ 継続（ 年度から）いずれかに○を付して下さい。
研究期間	2017年4月1日 ～ 2018年3月31日
「国立遺伝学研究所内共同研究者」の代表：氏名	
国際共同研究として採択されない場合に、共同研究（A）として再審査を希望される方は「○」を付してください。	

3. 所要経費

申請額（所要見込額）		468千円（千円単位：201千円～500千円）				
内訳	内 容	*単価(概算)	人数	回数	*小計(概算)	備 考
旅費 (日当・宿泊含む)	(記入例) ボストン - 三島 (3泊4日)	156,000	3	1	468千円	156,000×3×1
	合 計				468千円	

*単価は往復交通費・宿泊費(2,500円/1泊)・日当(教員・研究員2,500円、学生1,500円/1日)の合計額を記入してください。宿泊は原則として所内宿泊施設をご利用いただきます。

*小計は単価に来所人数と回数を乗じた金額を記入してください。

*飛行機利用の際の交通費は、成田空港～JR三島駅は6,990円(片道)、羽田空港～JR三島駅は4,930円(片道)です。

6. 他の主な研究資金の受入予定状況 有 ・ 無

(他制度による助成を受けている場合には、必要事項を記載してください。)

資金制度・研究費名	研究課題名 (研究期間)	申請額 (千円)	採択額 (千円)
(記入例)			
〇〇〇助成事業	〇〇〇〇 (H26~H29)	3,000	3,000
〇〇〇推進費	〇〇〇〇 (H28~H30)	5,000	4,500

**2017年度大学共同利用機関法人情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所「研究会」申込書**

年 月 日

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構
国立遺伝学研究所長 殿

所属機関長職名
氏 名
(公印は省略可)

下記により国立遺伝学研究所「研究会」に申し込みます。

記

1. 研究会代表（申込）者

申込者	所属機関・部局	(和)
		(英)
	職名・氏名(フリガナ)	(和)
		(英)
	住所	〒
電話・メールアドレス		

2. 研究会の名称等

研究会の名称(英名課題名も記入して下さい)	(和)
	(英)
開催希望(予定)期日	年 月 日 ~ 年 月 日
「国立遺伝学研究所内“研究会参加者”」の代表：氏名	

3. 所要経費

申請額(所要見込額)	411千円(千円単位：500千円を上限とする。)				
内 訳	内 容	*単価(概算)	人数	*小計(概算)	備 考
旅 費 (日当・宿泊含む)	(記入例)				
	東京 — 三島 1泊2日	16,540円	5	83千円	(16,540×5)
	大阪 — 三島 1泊2日	30,620円	5	153千円	(30,620×5)
	仙台 — 三島 1泊2日	37,640円	4	151千円	(37,640×3)
	名古屋 — 三島 1泊2日	24,080円	1	24千円	(24,080×1)
合 計				411千円	

*単価は往復交通費・宿泊費(2,500円/1泊)・日当(教員・研究員2,500円、学生1,500円/1日)の合計額を記入してください。原則として宿泊は所内ゲストハウスをご利用いただきます。ただし、ゲストハウスの定員(14名)を超過する分については、所外宿泊費用(6,000円/1泊)で積算願います。

*小計は単価に人数を乗じた金額を記入してください。

*飛行機利用の際の交通費は、成田空港～JR三島駅は6,990円(片道)、羽田空港～JR三島駅は4,930円(片道)です。

